

Ars Longa, Vita Brevis

学問は長し、人生は短し

May 2026
Spring Ver.

共生舎 教室だより

Kyouseisha



新学年が始まり

前回の紙面発行より、3か月が経過しました。皆様、お変わりはありませんでしたでしょうか。当教室も、この冬から春にかけて、卒塾と新たな出会いを経験し、それぞれが新たな展望を持ち始めています。

先日、公式サイトで記事にした内容と重なりますが、特に中学生は、昔よりも単元テストや日々の学習姿勢について高校入試に関わる割合が高くなっています。試験で得点を取るにしても、日ごろの積み重ねがなければ難しくなっています。

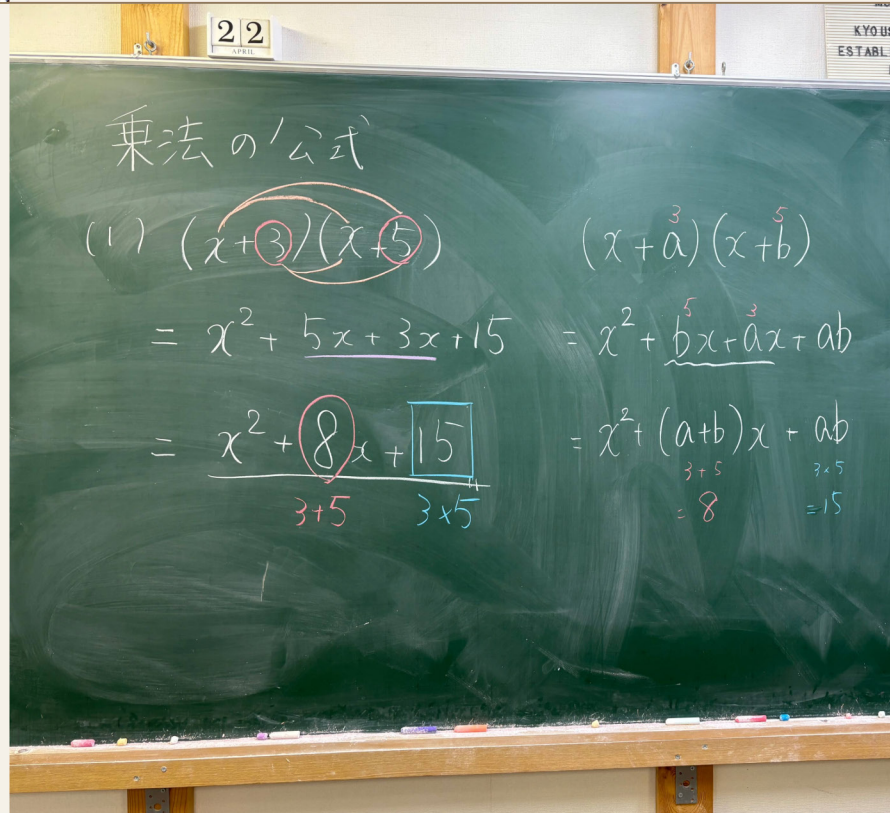
一方で、部活や習い事、友達との時間など、勉強ばかりにのめりこむのが難しい年代でもあります。家での勉強に、息苦しさを覚えることもあるかもしれませんし、そうでないにしても、取り組むきっかけや自信が湧いてくるタイミングを待っているうちに...なんてことも。そんなときは、ぜひ当教室にご相談下さいませ。

直近の成績事例

- 定期試験 総合点
主要5科400点超 3名
自己ベスト更新者も多数!
- 評定アップ者
11名 平均3科目アップ
(上昇幅 2~7科目)

特筆すべきは、やはり通知表の伸びです。通知表では、日ごろの努力の積み重ねが反映されるため、テストの成績で一発逆転することは難しくなっています。

テストも、日ごろの積み重ねを問う問題が増えています。学びを、落ち着いて習慣化できる環境づくりに、これからも努めてまいります。よろしくお願いたします。



ポッドキャスト開始!

5月1日より、Spotify・Apple Podcastで、「北の非認知能力ラボ」という番組を開設いたしました。こちらでは、お忙しい方にも当教室の取り組みやお役立ち情報などをお届けできるよう努めております。ぜひお聴きください。

Spotify



Apple
Podcast





気のゆるみに負けない メリハリに必要なこと

大型連休が明け、特に中学生の皆さんは、大きなテストが6月までない状態になりました。特に二期制の学校では、期末試験が9月上旬ということもあり、例年気がゆるむ傾向にあります。

「サードプレイス」という言葉があります。これは、家や学校・会社とはまた違った「第三の場」という意味でして、社会教育の場でよく耳にするようになってきました。

この教室も、その重要性をよく認識しているため、多少のにぎやかさや気力の変動を見込んだ場づくりをしています。しかし、ふりかえりコメントでも、「気がゆるんでしまった」や「集中力に欠けてしまった」という声を耳にしています。

その場合、まずこうしたことを考えてほしいと思います。

- ・学習前に、今日の自分の気分や状態を理解しておくこと。
- ・気分が乗らないときでも進められる学習メニューを考えること。
- ・ずっと集中し続けるのではなく、15分～25分などの時間で区切って、目標を小さく設定すること。

なお、私から見ても、ちょっとだらけすぎていて、授業全体の士気が下がる場合や、ほかの生徒さんの集中力に影響を及ぼすと考えられる場合は、声掛けをしています。場合によっては、昔設定していた「集中タイム」を設けることや、端末利用の制限を行う場合がありますので、ご承知おきください。

新規募集について

- ・ 輪西本校 (月・水・金)
 - ・ 営業時間 月水 17:00～21:00
金曜 18:30～21:00
 - ・ 対象学年 中・高 1・2年 各5名
その他学年 若干名
(推奨学年 小4～中2)
- ・ 八丁平教室 (火・木)
 - ・ 営業時間 火曜 18:00～21:00
木曜 17:00～21:00
 - ・ 対象学年 中・高 1・2年 各5名
小4～6 3名程度
その他学年 若干名

※両教室とも、中3生締切間近です！
また、定期試験前後は混雑が予想されます。
お早めにお問い合わせください！



編集後記

前回の紙での発行から3か月が経ちました。今後も四半期を目途として紙媒体でも発行してまいりたく存じます。引き続き、宜しくお願いいたします。

さて、昨年8月から続けている、学習記録とふりかえりは、日々の学習への、主体的な取り組みへの意識づけを目的としております。そして、記事にもあるように、少しずつ、成果が成績にも表れてきています。次回の学習会は、

次回学習会 5月30日18時～ お待ちしています！

5/30、6/13に、輪西本校で開催を予定しています。定期試験前の調整などにご利用下さい。八丁平生もご利用歓迎です。塾生無料、一般500円/日。一般の方は右のQRコードからお申込み下さい。

